

第44回 さろん哲学

テーマ：「いま、考えたいと思うテーマがない」

日 時：2014年4月19日（土）15:00-17:00

進 行：芹澤+やぎ林

場 所：Cafe ALBA青山（外苑前）

参加者：17名

全体を3部のパートにわけて進行した。

参加者の発言は随時記録者がノートにまとめ、貼りだした。

■ 1；お題への参加者からの感想

- ・大学のクラスメートは、世の中で起きている事に興味を持ったり考えたりしようとしていないように見える。
- ・考えたいテーマ、問いを持つことというのは、何かに怒りを感じたり、現状に対する不満足が関係しているのではないか。現状に満足する状態になると、問わなくなるのかもしれない。
- ・何かにこだわりがあると問い（考えたいこと）が生まれるのではないかと？ 生活に余裕がないと考えられない。忙し過ぎると、何かを考えるようとする気持ちになれない。
- ・考えたい事がないというのは、そもそも考えないといけない状況があるからそれに気づくのではないかと？
- ・「問題を解きたい＝考えたい」という気持ちがあるが、だけど問題がない。問いを自分で作れない。問題を作ろうとしても、自分が作れる問題は、既に自分が知っていることになってしまふ。わからない事はたくさんある。でも自分が考えたい問いは「自分がまだ知らないこと」でないとならない。
- ・学生時代は考えたいテーマがあった。働きだしてからはそれが無くなって、「やばい」と感じ続けている。
- ・「考えたい事がない」というのは不足／悩みが無いともいえるから幸せな事なのだろうけれど、問題意識がない、新鮮な驚きがない、という事なのでは？
- ・人によってそれぞれ「考える対象となるべき」テーマは違う。ファッションやメイクの事にばかり興味を向けている（ように見える）人達にとっては、それらが「考えるべき」事なのでは？
- ・「これは誰もが考えるべき」と言えるようなテーマはあるのか？ 20人全員にとって、考えるべきと言えるようなテーマを見つけるのは難しい。
- ・昔（子供の頃）は「考える」という事を通してしか「何か」（対象）に接近できなかった。（——ここで参考プリントを1枚配布——）
- ・「考える」という事には何種類かあるのではないかと？ 「探求する」と「思い悩む」とは違うのではないかと？
- ・知っていることを関連付けたりするプロセス自体を「知っている」状態になってしまったら、考えられないのだろうか？
- ・「知っている」けれど「わかっていない」事については考えられるのではないかと？

- ・私は自分が情報を充分持っている事柄についても考えたい。考えるプロセスが好きだから。
- ・知っていることを（暗唱するように）思い出す／列挙する／なぞることは「考える」とは違うはず。その事について何から何まで知っている事を「知っている事」として捉えていいのだろうか？
- ・知っている事って何だろう？
- ・固定された事実（人や物の名前など、それ以上の変化がない事）
- ・「知っていること」と「わかっていること」
- ・好奇心から生まれる問い、と、必要に迫られて考える問い
- ・予感？予想できる感じ

■ 2；上記の感想のなかから、お題に関係のありそうなキーワードを抽出

- ・考える必然性
- ・問いの素
- ・知らないこと
- ・興味・関心
- ・上昇志向（モチ）
- ・切実な感じ
- ・やばい
- ・（「考える」と）悩む

■ 3；上記のキーワードを使って、「問い」を組み立てる

- ・「問いの素がなくなったのはなぜか？」
- ・「「考えたい」と思わないとやばいのか？」
- ・「知らないってやばいこと？」
- ・「問いの素としての「知らない事」を、興味関心に沿って思いつくことはできるのか？」
- ・「知っている事に興味を持って考え続けることはできるのか？」*「問い」として採用
- ・「考えないってやばいのか？」
- ・「「上昇志向」はモチるのか？」

■ まとめ

- ・「いま、考えたいと思うテーマがない」というお題について話し合いながら、テーマの中から「問い」を探し「問い」を立てるという実践をし、そこで生まれた問いについて考えてみることができた。（芹澤）
- ・当日は、参加者の方々の意見を書きとめ、壁に貼り出しました。議論の流れを視覚化する方法を、これからも何か試してみたいと思います。（やぎ林）

次回テーマに関連した、知恵袋の件です。全然、ひとつに絞れませんでした。

「論文のテーマが見つからなくて困っている」という相談はたしかにあるのですが、その悩みって、「考えたいと思うテーマが自分にはない」というよりは「良い論文につながるような、適切なテーマが思いつかない」に近いんじゃないか、と思ったので、(またもや)検索ワードを拡げてしまいました。

結局、【いま、考えたいと思うテーマがない】というお題が、どんな哲学対話に結びつくのか想像できていないので、そのとっかかりに相応しい話(知恵袋の質問)がうまく選べないのです。

どうしても、「考えたいテーマがない」という言葉は、私個人の無気力・無関心な性格からただの呟きでしかない気がしてしまってます。。。

(ペンネーム 迷える仔山羊 さん)



●(卒論等の)テーマが見つからない

「論文のテーマが決まりません。考えても考えても、何もテーマが思いつきません。」

<http://okwave.jp/qa/q6709321.html>

「卒論のテーマを何にしようか考えてます」

http://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question_detail/q1310301728

「テーマや題材の探し方がわからない」

http://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question_detail/q1390669378

●何も考えたくない

「僕はいつも常に色々な考え事をしています、正直疲れます」

http://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question_detail/q1260673022

「考える暇をなくすために、何か打ち込めるものってありますか？」

(何も考えなくてもいい、っていう感じの相談)

http://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question_detail/q1492118299

「考えないコツを教えてください。いろいろ考えて疲れています。」

http://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question_detail/q1272155867

「なぜ人は考えるのですか？」

(そもそも、人は考えたいから考える訳ではない、ってこと?) http://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question_detail/q1190995221;_ylt=A2RAEEkVH0BTBXkAKf7a.fN7?query=%E3%81%AA%E3%81%9C%E8%80%83%E3%81%88%E3%82%8B%E3%81%AE%E3%81%8B

●「考える」と「考えない」

「何にもなくて何も考えることがない状態と、問題があつて何か考える状態 どちらの方が性に合いますか？」

http://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question_detail/q14102942574

「『考えすぎる人』と『何も考えない人』ってどっちがいいんでしょう？」

http://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question_detail/q1237163382

「考えることは好きですか？」

http://okwave.jp/qa/q4472522_3.html#answer

「『私が考えられる様なものは、他の人が既に考えた物事である』ならば、自分で思考する事など無意味なのではないでしょうか？」

<http://okwave.jp/qa/q8443572.html>

●よく考えられるようになるには？

「考える事が苦手です。考える習慣をつけるにはどうしたらいいのでしょうか？」

http://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question_detail/q1451032819

「昔と比べて今の子供は考える力が低下していると思いますが、原因はなんだと思いますか？」

<http://okwave.jp/qa/q3633932.html>

「問題意識を持つにはどうすれば良いのでしょうか？」(『考える必要性が多い方がよく考える力がつく』的な立場)

http://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question_detail/q1453319969;_ylt=A2RAEEImDUBTFEIAjkna.fN7?fr=rcmd_chie_detail

●わからないことにかかわれなくなってきた。

「数値や統計に代表されるような予測できる“分かること”ばかり重宝されることに違和感。想像力によって“わからないこと”を許容したり、考えたりしていくことの可能性について考えてみたい」

<http://www.smt.jp/projects/mille/>
